

## “安倍政権の暴走を止めろ”

衆議院選挙勝利!労働諸法制改悪反対!戦争のできる国づくり反対!

連合労働者保護ルール改悪阻止12.5全国統一集会へ70名で参加!!



JR総連参加者



全国縦断リレー最終ランナーがゴール

第47回衆議院議員選挙は「戦争のできる国づくり」「労働諸法制の改悪」に突き進む安倍政権の暴走を止め、平和で安心して暮らせる社会をつくるためにJR総連は推薦候補の必勝に向け全力で取り組んできた。

12月5日、東京メルパルクにおいて連合労働者保護ルール改悪阻止12・5全国統一集会が開催され、JR総連は在京各単組参加者70名と共に参加した。

古賀会長は「総選挙は非常に厳しい状況にある。全国縦断アピールリレーで築いた働く仲間の連帯の力を投票行動で示そう」とあいさつした。その後の情勢と取り組みの提起において、神津事務局長は「極端な一強多弱の政治では日本がおかしくなる。安倍首相の言う『この道』とは労働者保護ルール改悪への道であり、戦争をする国への道である。政治の流れを変えるため、投票行動を呼びかけるリレーを全国で展開しよう」と力強く訴えた。

JR総連は、労働者保護ルール改悪、戦争のできる国へと突き進む安倍政権にストップをかけ、憲法改悪を許さず平和な社会をつくるため、衆議院議員選挙勝利をめざし連合の仲間と連帯し闘っていく。

## 連合2015春闘 格差是正フォーラムに参加

11月25日、連合会館において連合2015春闘格差是正フォーラムが開催され、各産別・地方連合から200名が参加した。古賀連合会長は、「安倍首相は自らの失策を棚に上げ、巨額の税金を使い『国民の真を問う』として衆議院を解散した。党利党略最優先であり許せない。格差是正フォーラムも17回目となり、様々な格差の是正を訴え続けてきた。地域の活性化のためのフォーラム開催を提起してきた。地域の活性化に重点を置き、中小企業の活性化を図っていく」と挨拶がされた。

篠田早稲田大学教授の「国民・市民目線から見た春闘〜開かれた春闘〜」というテーマの講演、連合須田総合労働局長の連合2015春闘の基本的な考え方の提起を受け、意思統一を図った。

JR総連は、2015春闘を連合と共に、要求を掲げJR春闘として闘っていく。



あいさつする連合古賀会長

春闘の提起をする連合須田総合労働局長

### 参議院議員 たしろ かおる便り



交連労協の燃料費高騰の是正を求める集会に参加！その後参議院面会所前で民主党代表として請願を受ける。



JR総連女性意見交換会に参加！女性組合員との積極的な意見交換をおこなう。



JR東労組高崎地本OB会の国会見学に参加！OBの皆さんと参議院副議長邸を訪問する。



JR貨物労組政策発表会であいさつ！衆議院選挙の応援のため、直ちに栃木に向け出発。

## モンゴル鉄道労組と 交流協定を調印

JR総連は11月18日、モンゴル鉄道労組との交流協定調印式を行い、協定に調印した。



固い握手をかわす両委員長

調印式でモンゴル鉄道労組エルデネ委員長は「国は違っても、闘う労働組合の課題は同じ。これからも末永く交流していきたい」と述べられ、相互の協力、発展のために交流していくことが確認された。

今回の調印式にはモンゴルから6名が参加。調印式の後、JR総連との意見交換、職場見学、東日本大震災被災地視察などを行った。

モンゴル鉄道労組は今年10月、国際労働者交流センター (ICLS) にも加盟した。JR総連は今後も、闘う労働組合との国際連帯の輪を広げていく。



# JR総連・女性意見交換会を開催！ 活発な意見交換がされる！！



たしろ参議院議員

徳永参議院議員

11月29日、トーコーホテルにおいて、JR総連として女性意見交換会を開催した。雨の中、全国から集った女性組合員18名を含む27名が参加した。JR総連・榎本書記長の問題提起後、徳永エリ参議院議員から「女性の活動について」の講演をいただいた。その中で、今の安倍政権がすすめている「女性が輝ける社会」は、保育も民間ビジネスとして発展させたい企業のためにあることや、保育は国が責任を持つものであるとするドイツの事例などが報告がされた。

各単組から、育児休暇や静養休暇の実情や女性組合員の現状と取り組みについて報告を受け、たしろ参議院議員も交えて意見交換を行った。

JR総連は、これからも働く女性の声に耳を傾け、全ての労働者が安心して働ける労働環境の整備、女性が支援制度を利用しやすい職場づくりのために制度の周知に努めていく。



## 2014年JR総連弁護団会議を開催！

11月29日、東京・ホテルアルカディアにおいて2014年JR総連弁護団会議が開催され、JR総連弁護団と各単組の代表の参加のもと活発な議論が展開された。

冒頭、水嶋弁護団長より「会社・権力の攻撃との闘いに一層の努力をお願いする。組織と連携をとり、各種裁判に勝利していく」と挨拶、JR総連武井委員長より「組織の力と弁護団の力で攻撃を跳ね返してきた。JR総連は、平和・人権・民主主義を守るため闘っていく」と政治の状況なども含めて挨拶された。

ジャーナリストの山口正紀さんより『朝日』叩きの向こうに〈戦争する国〉メディアを萎縮させ、「慰安婦」の歴史抹殺」と題し、朝日新聞の慰安婦報



あいさつする大潤特執

講演いただいた山口教授

JR総連弁護団会議

道の検証と朝日バッシングの狙いについて講演を受けた。もの言わぬマスコミづくりを通じて、その先に戦争ができる国がすぐそこまできていることを実感する講演内容であった。

その後、各単組や弁護士から裁判の報告を受け、今後もJR総連弁護団として連携し、取り組んでいくことが確認された。

今回の会議を最後に退職される大潤さんに感謝とねぎらいの盛大な拍手を送り弁護団会議は終了した。



# 第11回日韓青年労働者交流を開催!

JR総連は11月8～11日、韓国・ソウルで第11回日韓青年労働者交流を開催し、JR総連から51名が参加した。

JR総連参加者は、韓国のナショナルセンター・民主労総が主催する労働者大会(参加者約3万名)へ参加。また、日本の侵略の歴史を学ぶため、当時の日本が弾圧のために建設した西大門刑務所や日本軍「慰安婦」問題に取り組む「戦争と女性と人権博物館」を訪問。今年も日本軍「慰安婦」被害者の方々と交流することができた。

さらに韓国の鉄道、地下鉄労働者との交流では、韓国鉄道労組前委員長のキム・ミョンファン氏から、昨年12月に行った23日間のストライキの成果と教訓、当時の苦悩について講演いただいた。また、昨年に引き続き、韓国の青年労働者が約40名参加。JR総連加盟組合の青年部活動に学び、ソウル都市鉄道労組等で青年部を結成することが報告された。

JR総連は、今後も青年部活動や安全問題をはじめとする共通課題について議論を深め、日韓労働者の連帯と交流を継続していく。



労働者大会に向かうデモ行進



横断幕を掲げデモ行進するJR総連参加者



あなたと家族に安心届けます。  
保険はまかせてください。

JR総連・各JR労組賛助団体  
**(株)鉄道ファミリー**

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13  
TEL 03(3490)3862 JR(058)4114・5

ろうきんが担う社会的役割って?  
はたらく人のくらしを支え、守ります

## 「松崎明著作集」刊行のお知らせ

2010年12月9日、松崎明さんが亡くなられて4年が経ちました。

動労、JR東労組委員長を歴任された松崎明さんが日本労働運動に残した功績は大変大きなものがあり、その業績を後世に伝えるために著作集を発刊することとなりました。

大きく変化する状況の中で、労働運動をどのように進めたいか、そして困難に立ち向かう勇氣と現状を乗り越え未来を切り開くヒントを

与えてくれる著作集になるはずです。

2015年1月より2年間をかけて全8巻を刊行する予定です。

購読を希望される方は、JR総連広報部まで連絡ください。



松崎明 若き日の足跡